

水と信仰

沖縄の生活における



左上：クバジャー（当館蔵）



右上：佐敷区の水道落成式（沖縄県公文書館蔵）



下：正月拝み（なんじょうデジタルアーカイブ）

2023.

12.9 土

入場無料

14:00～16:00
(開場 13:30)

※ 会場内は、空調の影響で寒くなる場合がございます。

講師 大城 沙織 (民俗担当)

会場 沖縄県立博物館・美術館
博物館講座室

受付 当日先着 (定員 80 名)

お問合せ 098-941-8200

〒900-0006

沖縄県那覇市おもろまち 3-1-1

水は命を支え、生活に欠かせないものです。しかし、沖縄はその島嶼性により古くから水の確保に苦勞が絶えない地域でした。上水道普及以前の沖縄において、生活の水の確保にはどのような工夫と連携があったのでしょうか。また同時に沖縄では井戸に対する拝みが各地で行われ、水を神聖なものとして捉えてきました。

本講座では、地域に残された記録と現在までつづく水の祭祀から、沖縄における水の民俗について考えていきたいと思います。

次回予告

2024. 1.13 土 14:00～16:00

「沖縄の石ころと島人の生活
～島々の地形・地質から考える～」

講師 宇佐美 賢 (博物館班班長)



あなたの沖縄に出会う

沖縄県立博物館・美術館
Okinawa Prefectural Museum and Art Museum

【開館時間】 9:00-18:00 (金・土は 20:00 まで)

【休館日】 月曜日 (月曜祝日の場合は翌平日休館)